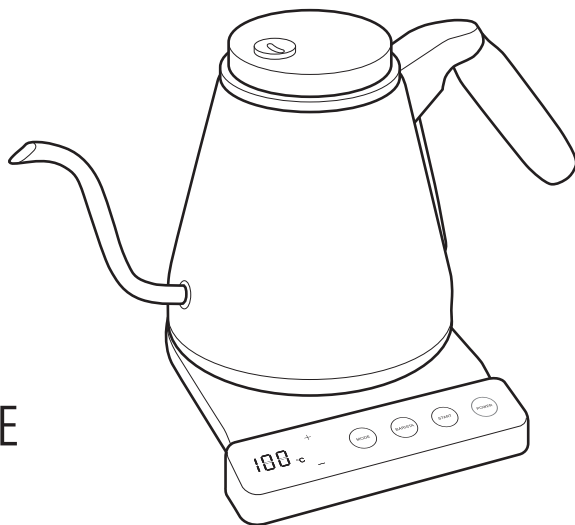


Vitantonio®

取扱説明書

家庭用

保証書付き



ELECTRIC DRIP KETTLE ACTY II

ビタントニオ 温調ドリップケトル
VEK-20

ご使用前に必ずお読みください。

このたびはビタントニオ 温調ドリップケトル・ACTY IIをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。正しくご使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後も大切に保管してください。

本製品は日本国内専用に設計されていますので、国外での使用はできません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

もくじ

安全上のご注意	1～4
各部のなまえ	5・6
お湯を沸かす	7～10
設定温度の目安	11・12
便利な機能	13・14
お手入れ	15
故障かな？	16
保証とアフターサービス	17
無料修理規定/仕様	18
保証書	裏表紙

発売元/株式会社ゼリックコーポレーション
輸入元/株式会社三栄コーポレーション

安全上のご注意

必ずお守りください。

- ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、必ずお守りください。
- 人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを、説明しています。
- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分して、説明しています。



	警告 死亡や重傷を負う おそれがある内容です。		注意 軽傷を負うことや、物的 損害※が発生するおそれ のある内容です。
---	--------------------------------------	---	---

※物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。



■お守りいただく内容を、次の図記号で示しています。

	してはいけない 「禁止」内容です。		実行しなければならない 「強制」内容です。
---	----------------------	---	--------------------------

※お読みになられた後は、必ずいつでも見られる所に保管ください。

 警告		
	<ul style="list-style-type: none"> ■絶対に分解・修理・改造をしない。 ■ケトル本体(底部)を水に濡らした状態で使用しない。又は、水に浸けない。 ■濡れた手で、電源プラグの抜き差しはしない。 ■MAXの目盛り(0.8L)以上の水を入れない。 ■ふたを開けたまま、湯を沸かさない。 ■本体を転倒させない。周囲20cm以内に物を置かない。 ■水以外のものを沸かさない。 ■ケトル本体を直火、電磁調理器、電気ヒーター等にのせて使用しない。 	<p>発火や、異常動作によるけがの原因。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●修理は販売店、または当社ご相談窓口にご連絡ください。 <p>感電・故障・ショートの原因。</p> <p>感電の原因。</p> <p>湯があふれ出し、やけど・けがの原因。</p> <p>湯があふれ出し、やけど・けがの原因。</p> <p>やけど・けがの原因。</p> <p>牛乳やお茶、酒、ティーバッグ、インスタント食品などを入れて使うと、吹きこぼれややけど、焦げ付きや腐食、故障の原因。</p> <p>火災・故障の原因。</p>


警告

	■使用中または直後はケトル本体に手や顔を近づけない。ハンドル・ふたの天面以外は触らない。	やけどの原因。
	■注ぎ口をふきん等でふさがない。	やけど・けがの原因。
	■氷や冷水を入れて保冷用に使わない。	本体の表面に結露が生じ、感電・故障の原因。
	■ケトル本体と電源プレート接続部にピンや針金などの金属(異物)を入れない。	感電・故障・ショートの原因。
	■子供など取り扱いに不慣れな方だけで使用させたり、乳幼児の手の届く所で使用しない。	感電・やけど・けがの原因。
	■交流100V以外では使用しない。	感電・火災の原因。
	■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。 傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物をのせたり、挟み込んだりしない。	感電・ショートによる発火・火災の原因。
	■電源プレートは本製品専用です。他製品に使用しないでください。また、ケトル本体も他製品の電源プレートを使用しないでください。	感電・故障・ショートの原因。
	■定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。	他の機器と併用で使用すると発熱による発火・火災の原因。
	■電源プラグのほこり・汚れなどは定期的に取り除く。	湿気などで、絶縁不良になり、火災の原因。 ●定期的にプラグを抜き、乾いた布でふいてください。
	■電源プラグは根元まで確実に差し込む。	感電・火災の原因。

安全上のご注意


必ずお守りください。

⚠ 注意

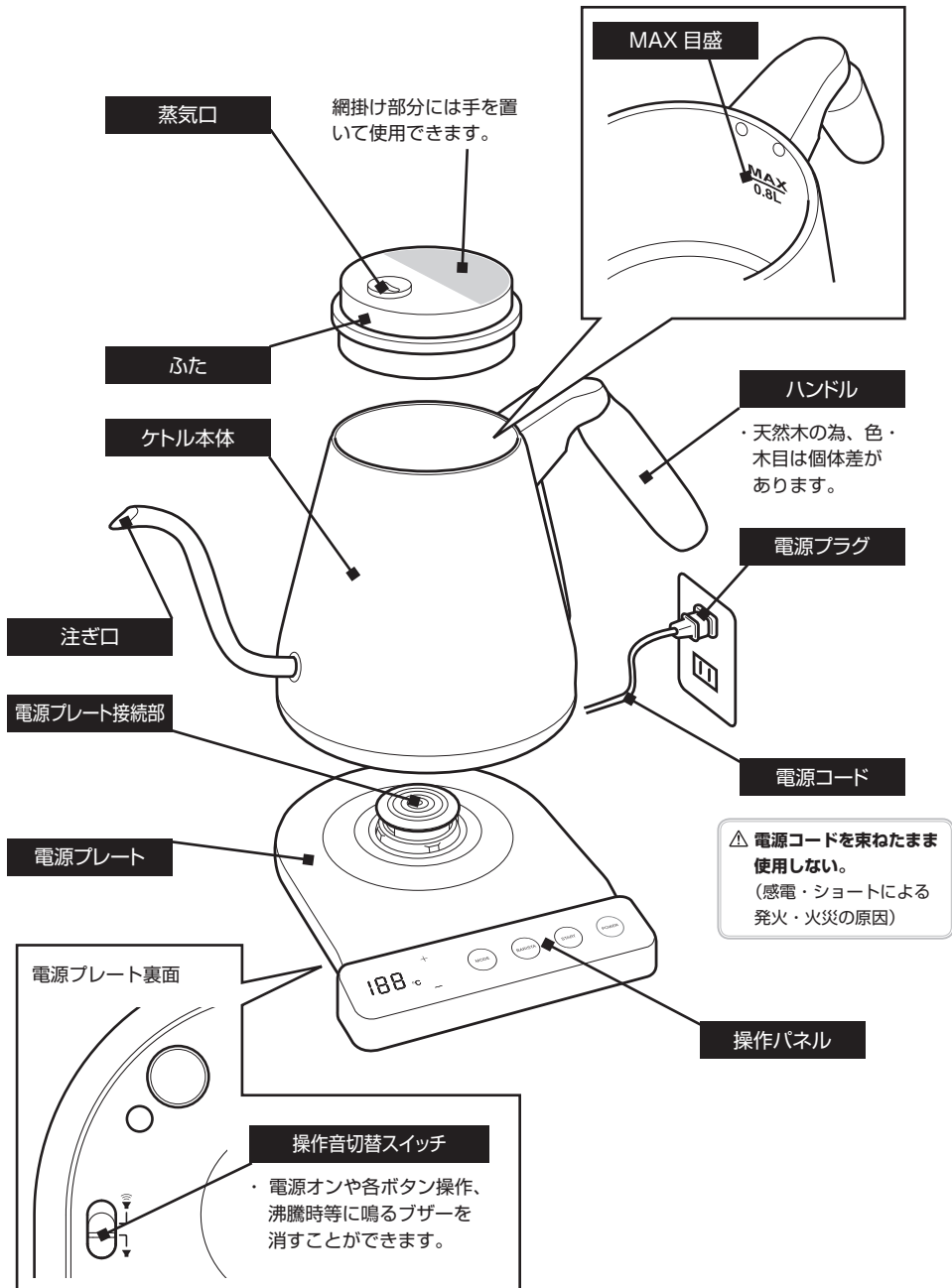
!	■電源プラグを抜くときはコードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。	感電・ショートによる発火の原因。
	■お手入れは本体が十分に冷めてから行う。	やけどの原因。
	■残ったお湯を捨てる場合は、注ぎ口から捨てる。	本体内部などが濡れて、故障の原因。
	■使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いておく。	絶縁劣化による感電・漏電火災、やけど・けがの原因。
	■お手入れするときはプラグをコンセントから抜く。	感電・けがの原因。
⊘	■お湯を沸かす以外での用途では使用しない。	他の用途で使用すると故障の原因。
	■不安定なところでは使用しない。	感電・やけど・けが・火災の原因。
	■お湯を沸かしながら移動しない。	感電・やけど・けがの原因。
	■加熱中はふたを開けない。 また水をつぎ足さない	温度調節機能の誤作動の原因。 発火や故障の原因。 蒸気や熱湯でやけどの原因。
	■ケトル本体に水が入っていない時に電源をオンにしない。	故障の原因。
	■一般家庭用以外で使用しない。	故障の原因。
	■壁や家具などの近くでは使用しない。	蒸気や熱で家具や壁を傷め、変色・変形の原因。 ●本体を壁やコーナー、上面から 20cm以上離して使用してください。
	■使用中にはカーテンや可燃物を近づけない。	火災の原因。

乳幼児のいるご家庭でご使用になる場合は、以下の内容を特にご注意ください。

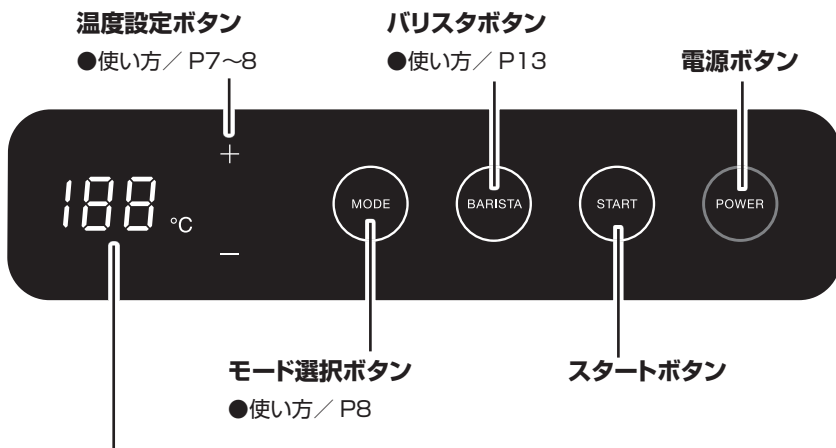
 **警告**

	■本体及び電源プレートの接続部分をなめさせない。	感電・けがの原因。
	■乳幼児の手の届く所で使わない。及び保管しない。	感電・やけど・けがの原因。
	■湯沸かし中の蒸気に触れさせない。	やけど・けがの原因。

各部のなまえ



操作パネル



温度表示パネル

- 加熱中：設定温度と現在の水温が交互に表示されます。
- 保温中：設定温度のみ表示されます。

お使いになる前に

本製品をはじめてお使いになる場合は以下の内容をご確認の上、お使いください。

- 初めてお使いになる場合は、7～10ページの使い方に従って沸騰及びすぎを2～3回繰り返してからお使いください。また、使いはじめには臭いがしますが、臭いが気にならなくなるまで、同様に繰り返してからお使いください。
- ケトル本体に水が入っていない状態で動作させると【空焚き防止機能】が作動します。(P14 参照)
- 本体を落としてしまった場合は、内部の部品が破損している可能性がありますのでご使用を控えて、当社ご相談窓口にお問い合わせください。
- 標高の高い地域では沸点が低くなり、設定温度に到達せずに沸き続けることがあります。(故障ではありません)

お湯を沸かす

●任意の設定温度まで加熱できます。

※保温が必要な場合は、【バリスタ機能 (P13)】をお使いください。

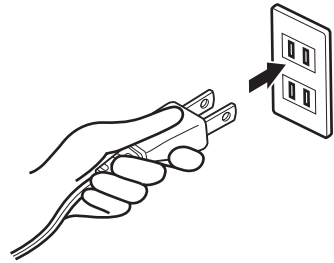
1 ふたをあけてケトル本体に水を入れる。

- 水を入れる量は MAX 目盛り (0.8L) 以下にしてください。
- 電源プレートにのせたまま、水を入れしないでください。
- 水道の蛇口からの給水はケトル本体が濡れるおそれがあるのでさけてください。
- ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かした後は水に含まれるミネラル成分等がケトル本体の内側に付着しやすくなります。
- 水の量が 0.3L 以下の場合、温度管理に誤差が生じることがありますので、水の量は 0.3L 以上をおすすめします。



2 電源プラグをコンセントに差し込む。

- 定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用してください。
他の機器と併用してお使いになると発熱による発火・火事の原因となります。



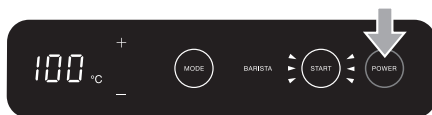
3 ふたを閉め、ケトル本体を電源プレートにセットする。

- ケトル本体と電源プレートが濡れていないことを確認してからセットしてください。
- 蒸気口が注ぎ口側になるようにふたをセットしてください。蒸気口からは高温の蒸気が出るため、ハンドル側にセットするとやけどのおそれがあります。



4 電源ボタンを押して、電源を入れる。

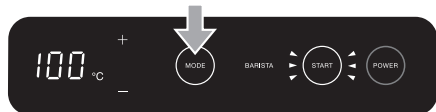
- スタンバイの状態です。
- 温度表示は、100℃または前回設定した設定温度を表示します。
- スタートボタンが点滅します。



プリセットの温度で沸かす

5 モード選択ボタンを押して、好みの温度に設定する。

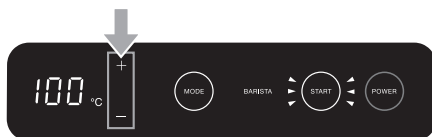
- モード選択ボタンを押すごとに設定温度の温度表示が順に切り替わります。



1℃刻みで温度を設定する

6 +/-ボタンを押して、好みの温度に設定する。

- +/-ボタンを押すと、1℃刻みで温度設定ができます。長押しすると早送りになります。



お湯を沸かす

8

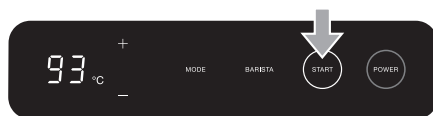
アドバイス

- ケトル内の水温より低い温度への設定はできません。

お湯を沸かす

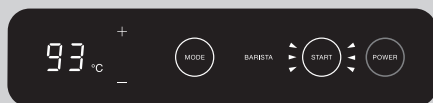
6 スタートボタンを押す。

- スタートボタンを押すとボタンが点灯に変わり加熱を開始します。
- 加熱中は設定温度と現在の水温が交互に表示されます。



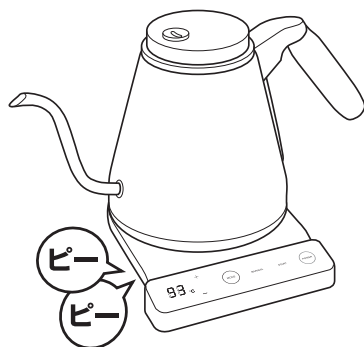
アドバイス

- 加熱中にスタートボタンを押すと加熱を中止し、スタンバイに移ります。



7 加熱が終わるとブザーが鳴ります。

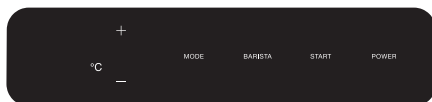
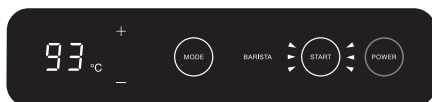
- 設定した温度まで加熱されると、ブザーが2回鳴り加熱が終わります。
- 蒸気口やケトル本体は熱くなっているので、やけどにご注意ください。



加熱終了後

- ブザーが鳴り終わるとスタンバイまたはバリスタ機能に移ります。
- スタンバイで無操作が5分続くと、自動的に電源オフになります。

■ スタンバイ



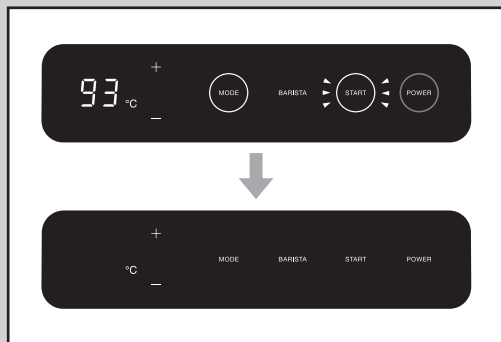
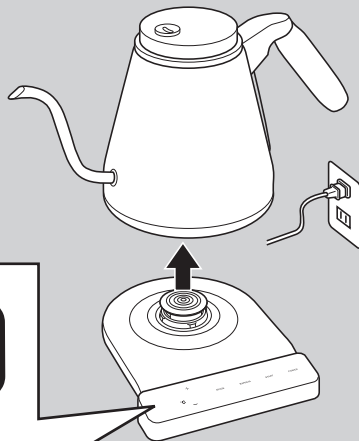
- スタンバイでは保温されません。

■ バリスタ機能使用時



アドバイス

- スタンバイの状態、ケトル本体を電源プレートから離すとブザーが鳴り電源オフになります。



お湯を沸かす

10

アドバイス

- バリスタ機能（P13）を使用する場合は、電源を入れてから設定温度に到達するまでにバリスタボタンを押し、開始してください。

設定温度の目安

モード選択ボタン

- プリセットで設定されている温度で使用するおすすめ飲料です。

プリセットの温度	種類
100℃【沸騰】	中国茶・ハーブティ・ほうじ茶など
93℃	コーヒー
80℃・70℃	日本茶

各飲料のおいしい淹れ方

- 各飲料にはおいしく淹れるための最適な温度があります。
下記表をご参考に味を調整してみてください。

飲料	種類	湯温
コーヒー		90～95℃
紅茶		100℃
日本茶	煎茶	75～80℃
	玉露	50～60℃
	ほうじ茶・玄米茶	100℃
中国茶	烏龍茶	100℃
	ジャスミン茶	100℃
ハーブティー	ローズヒップティー	100℃
	ドライハーブ	100℃

コーヒーのおいしい淹れ方

- コーヒーをお好みの味に仕上げるためにはコーヒー豆の挽き方、豆の量、お湯の温度、お湯の量が関係してきます。

下記表をご参考にコーヒーの味を調整してみてください。

アドバイス

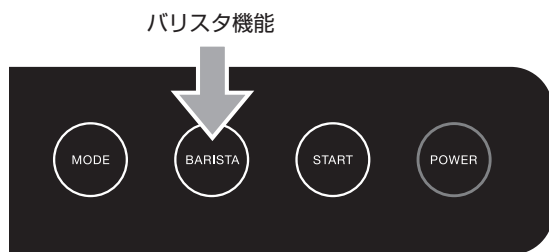
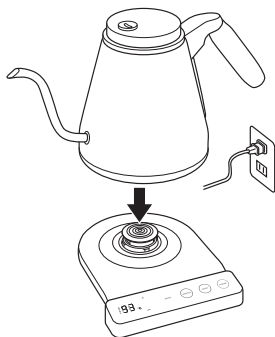
- お湯の温度は93℃がおすすめです。
- 1つ基準の温度を設定して、その温度で酸味が強いと感じれば温度を上げる。苦味が強いと感じれば低くするなど調整してみてください。

症状	調整			
	温度	挽き目	豆の量	お湯の量
苦み、エグ味	低くする	粗くする	増やす	減らす
薄い、軽い	高くする	細かくする	増やす	減らす
香りが少ない	高くする	細かくする	増やす	減らす
濃い、強い	低くする	粗くする	減らす	増やす
酸味が強い	高くする	細かくする	減らす	増やす

便利な機能

再加熱・保温する機能【バリスタ機能】

- バリスタ機能は、設定した温度を維持（保温）します。
 ※設定温度が96℃以上の場合、保温温度は96℃になります。
 ※加熱完了後15分間のみ有効。15分間を過ぎると電源オフになり保温を停止します。
 ケトル本体を電源プレートから離しても、再度電源プレートに戻すと再加熱・保温を行います。
 ハンドドリップの際にご使用になると、お湯の温度を一定に保つことができ便利です。



ケトルを離しても
再加熱 + 保温

- ボタンを押すとボタンが点灯し、バリスタ機能を開始します。
 バリスタ機能を取り消す場合は再度ボタンを押してください。

バリスタ機能オン：ボタン点灯

バリスタ機能オフ：ボタン消灯

- 電源を入れてから設定温度に到達するまでにバリスタボタンを押し、バリスタ機能を開始してください。
- 3分以内にケトル本体を電源プレートへ戻してください。
 ケトル本体を電源プレートに3分以内に戻さないと自動的に電源オフになります。

設定温度が記憶される機能【メモリー機能】

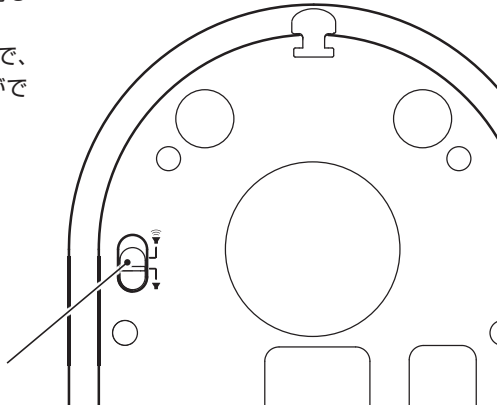
- 前回使用した設定温度から設定が開始されます。同じ温度で沸かしたい場合、温度の再設定をしなくても良いので便利です。
- バリスタ機能は記憶されませんので、使用のたびにバリスタボタンを押してください。

操作音、ブザーが消える機能【消音機能】

- 電源オンや各ボタン操作、沸騰時等に鳴るブザーを消すことができます。
- 電源プレート裏面の操作音切替スイッチで、操作音のオン・オフを切り替えることができます。

操作音切替スイッチ

- ▶▶) : 消音機能オフ (音が鳴る)
- ◀ : 消音機能オン (音が鳴らない)



空焚きを防止する機能【空焚き防止機能】

- ケトルに水が入っていない状態で加熱すると、自動的に加熱を停止し、ブザーでお知らせします。
- ケトル底面から微量の煙が出るかもしれませんが、異常ではありません。
(異常温度を検知する機構の保護処理によるものです)
- 空焚き防止機能が働くと、Errが表示され全てのボタンの点滅とブザーが鳴り、しばらくの間、加熱ができません。コンセントから電源プラグを抜き、本体が十分に冷えるのを待って正しい水量でご使用ください。



■ 空焚き防止機能作動中の表示



お手入れ

- お手入れは必ず電源プラグを抜き、ケトル本体が冷めた状態で行ってください。

ケトル本体外側・ふた・電源プレートのお手入れ

- かたく絞ったやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布で拭き取ってください。
- ケトル本体、電源プレートへ直接水をかけてのお手入れは絶対にしないでください。
- 磨き粉や金属たわし、漂白剤をお使いになると傷や変色の原因になりますので、使用しないでください。
- 水につけたり、つけ置き洗いや、食器洗浄機、食器乾燥機の使用はできません。

ケトル本体内側

水の中に含まれるミネラル成分などがケトル内側に付着した場合は、以下の手順でお手入れしてください。

※白い浮遊物（ミネラル成分）や、ケトル内側の緑色や虹色などの変色、ケトル内側に付着する白色または赤色のさび状の斑点などは、衛生上の問題はありませので、ご安心ください。

- 通常のお手入れ
水でよくすすぎ、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- 汚れが落ちにくい場合
以下の手順に従ってお手入れしてください。
 - 1) 水を MAX 目盛 (0.8L) まで入れ、その中にクエン酸を 30g 程度入れて沸騰させてください。
 - 2) 30分～1時間程放置した後、お湯を捨て、水でよくすすいでください。
 - 3) 汚れが落ちない場合は再度1～2の手順を繰り返してください。
 - 4) クエン酸のにおいが気になる場合は、さらに水でよくすすいでから再度、水を入れて沸騰させ、お湯を捨ててください。
- 磨き粉や金属たわし、漂白剤をお使いになると傷や変色の原因になりますので、使用しないでください。
- ケトル本体内側に手やスポンジ等を入れて洗わないでください。傷がついたり、温度センサー破損の原因になります。
- 食器洗浄機、食器乾燥機の使用はできません。

故障かな？

こんなとき	原因	対処のしかた
電源が入らない	電源プラグが抜けている。	電源プラグをしっかりと差し込んでください。
加熱できない	ケトル本体が電源プレートに正しくのっていない。	正しく電源プレートにケトル本体をのせてください。
	設定温度が現在の水温より低い。	設定温度を水温より高くするか、沸騰モードをご使用ください。
	空焚き防止機能が働いた。	コンセントから電源プラグを抜き、本体が十分に冷えるのを待って正しい水量でご使用ください。(P14を参照)
水・お湯が漏れる、ふき出す	MAX 目盛 (0.8L) 以上の水が入っている。	水量を MAX 目盛 (0.8L) 以下に減らしてください。
	水以外の液体が入っている。	水以外は沸かささないでください。
ハンドルがぐらつく	ハンドルの接合部分に異常がでている。	ただちに使用を中止して、当社ご相談窓口までご連絡ください。
温度設定時、任意の設定温度まで下がらない	設定温度が現在の水温より低い。	設定温度を水温より高くしてご使用ください。
音が出ない	消音機能がオンになっている。	消音機能をオフにしてください。(P14を参照)
「E03」または「E04」と表示される	製品に異常がでている。	ただちに使用を中止して、当社ご相談窓口までご連絡ください。

保証とアフターサービス

1. 保証書について

お買上げ日、販売店などの記入を必ず確かめ、お買上げの販売店からお受け取りください。内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

2. 保証期間：お買上げ日より 1 年間です。

お買い求めになってから 1 年間は保証書記載の内容に基づき無料修理いたします。保証書に記載のない場合は、レシートなどご購入期日を証明するものをご提示ください。

3. 修理をご依頼されるとき

- * 保証期間中は、商品と保証書を販売店にご持参ください。
 - * 保証期間が過ぎているときは、販売店にご相談ください。
- 修理すれば使用できる製品については、お客様のご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品の保有期間

この商品の補修用性能部品の最低保有年数期間は、製造打ち切り後 6 年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を持続するために必要部品です。

5. その他、ご不明な点がある場合のお問い合わせ

ご転居やご贈答品などで販売店のサービスが受けられない場合や、ご不明な点がある場合は、下記のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お客様ご相談窓口

株式会社ゼリックコーポレーション サービスセンター

フリーダイヤル  0120-779-702

受付時間 月～金 午前 9 時～午後 5 時
(土・日・祝日・年末年始などの長期連休をのぞく)

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い

株式会社ゼリックコーポレーションは、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

*ビタントニオ / ホームページ
Q & A もご参照ください。

www.vitantonio.jp

無料修理規定／仕様

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、当社が無料修理させていただきます。
- 無料修理をご依頼になる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。
- ご購入の場合には事前にお買上げの販売店、又は当社サービスセンターへご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、当社サービスセンターへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や分解・改造等による故障及び損傷。
 - お買上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - 一般家庭用以外（例えば、業務用・店舗等での使用、事務所・研究室等での使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店印の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合。
 - 取扱説明書に記載されていない方法で使用した場合の故障及び損傷。
 - 消耗部品は無料修理の適用除外となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報（お名前ご住所電話番号）は保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただきますので、ご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、及び条件により無料修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店又は当社サービスセンターにお問い合わせください。なお、この保証書によって、保証書を発行している者、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

仕 様

品番 VEK-20

品名 ビタントニオ 温調ドリップケトル・ACTY II

電源	AC100V 50Hz/60Hz
定格消費電力	1200W
重量	約 980g
最大容量	0.8L
外形寸法	約 300mm（幅）× 180mm（奥行）× 197mm（高さ）
コードの長さ	約 1.2m（有効長）
原産国	中国

発売元／株式会社ゼリックコーポレーション
〒111-8682 東京都台東区寿4丁目1番2号
輸入元／株式会社三栄コーポレーション

愛情点検



長年ご使用のビタントニオ 温調ドリップケトル・ACTY IIの点検を!

こんな症状はありませんか

- 電源プラグをコンセントに差し込んでも動かない。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

使用中止

電源プラグを抜き、故障や事故防止のため、販売店、または当社まで点検・修理をご相談ください。

ビタントニオの製品情報はホームページからご覧いただけます。

www.vitantonio.jp

BA-VEK20-04-2105-WE